



日本共産党 日野市議会議員

岡田じゅん子 ニュース

みんなが太陽

NO. 46 2022年10月7日発行

事務所 住所 日野市新町1-16-16

TEL・FAX 042-586-6206

いつでも、どんなことでも、ご連絡ください！！

携帯 090-6042-8002

自宅 TEL・FAX 042-808-8307

Eメール j.okada.jcp@gmail.com

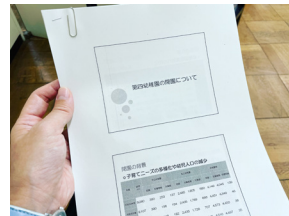
かけがえのない公立幼稚園を もう無くさないで！

市が、市立第4幼稚園の閉園説明会を開催

日野市が市立第4幼稚園の閉園の検討に入り（素案では、閉園実施日は令和7年3月31日）、通園中のお子さんや、保護者に激震が走っています。

1日（土）に開催された市民説明会では、参加した保護者から、「大切な公立幼稚園をなくさないで」と、切実なお声がたくさん寄せられました。

第4幼稚園が閉園になると、市内東側地域の公立幼稚園はゼロになってしまいます。公立幼稚園では、私立の幼稚園では断られてしまうような、特別な配慮の必要なお子さんも介助員をつけて見守ってもらえます。一人でも入りたい方がいる限り、無くすべきではありません。 ↗



1日の閉園説明会で配布された資料

パブコメ
募集中！



現在、市は、閉園についてパブリックコメントを募集しています。〆切は10月14日（金）。メールの宛先は gakumu@city.hino.lg.jp です。FAX・郵送で送る場合は、日野市のHPから用紙のダウンロードが必要です。記載事項など、HP（上記QRコードから）でよくご確認の上、お送りください。

令和4年度 第3回 日野市議会 定例会 一般質問

外国につながるお子さんへ きめ細やかな学習支援を

日野市教育委員会は、外国籍および、帰国した児童生徒のなかで、日本語の理解が十分でない子どもたちに対し通訳講師を派遣しています。通訳講師は、児童生徒の実情に応じて学習補助、担任と保護者との連絡での通訳等を行い、また日常生活で使う日本語表現等のサバイバル日本語、発音、文字表記、文法などの指導も↗

行っているということです。

日本語による日常会話が可能なお子さんでも

しかし、市内で外国籍のお子さんの放課後の学習支援を行なっている方によると、日本語での日常会話にはとくに困っていなさそうなお子さんでも、日本語での学習を（裏面へつづく）

おこなう段になると、困難なケースがあるとい
ます。例えば、漢字一文字一文字の意味は理解
できても、「二文字以上の漢字が組み合わさっ
た熟語は意味を理解することが難しくなる」。
また、「学習をサポートする側も、日本語教育
の専門知識がないと難しい。」そうした実態が
あるということでした。

「日本語指導が必要な児童生徒」文科省定義

平成26年の文科省通知では【日本語指導が
必要な児童生徒】の定義は

- 海外から帰国した児童・生徒
- 外国人児童・生徒
- 重国籍や保護者の一人が外国籍である
などの事情により、

【日本語で日常会話が十分にできない児童生徒】
および、【日常会話ができて、学年相当の学
習言語能力が不足し、学習活動への取り組みに
支障が生じている児童生徒】とされています。

日野市では、【日本語による日常会話が可能
な児童生徒】の実態把握を各学校がおこないま
すが、学習の支援が必要な場合は「担任が個別
に対応したり、学力向上支援者を活用しながら
対応」しているだけ。「学力向上支援者」とは、
クラス全体を見て、全てのお子さんが授業につ
いていかれるよう支える有償ボランティアで、
日本語指導の専門知識はとくに問われていま
せん。これでは、丁寧な日本語指導が必要なお
子さんに対し、どこまできめ細やかに支援が
できているか、心配になるような対応だと言
わざるを得ません。↗



日本語学習支援ボランティア養成講座

そうした中、昨年企画部に創設された、[平
和と人権課]により、注目すべき動きが起こっ
ています。

日野市国際交流協会との共催により、9月
から【日本語学習支援ボランティア養成講座】が
開始されました。外国人児童が置かれてい
る状況や、子どもの言語習得、発達心理の基礎知識、
実際の教材をつかった教え方の習得など、3ヶ
月間、全10回のプログラム。子どもの母国語
や育った文化を尊重し、アイデンティティを大
切にしながら日本語を教えることを学ぶ内容
で、キャンセル待ちが出るほどの人気です。

日本語学習が難しい背景には、家庭環境に困
難を抱えている可能性もあるため、日本語を教
える目的だけでなく、児童とその家庭をささ
えるボランティアとして関係部署と連携をはか
れるようにしていくということでした。

問われているのは、教育委員会の姿勢

東京都の制度では、小学校、中学校、それ
ぞれに日本語教育を必要とするお子さんが10
人以上いる場合、申請すれば専門の指導員を
派遣してもらえることになっています。

私は教育委員会に対し、平和と人権課など
の関係課とも連携をとりながら、当事者のお
子さん、そして現場の先生とよく話しあい、
きめ細やかな支援を行うように強く求めま
した。



コラム こんにちは！岡田じゅん子です

お彼岸の連休の土曜日、1日だけ休みをとって、お墓参りに行きました。

右の写真に写っている本は、韓国の小説『鳥は飛ぶのが楽しいか』（チャン・ガンミン著 吉良佳奈江訳）です。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しん
ぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

東京
民報

お得な講読料です
400円/月

SNSもやっています！

フォローをよろしくお願いします！！

